

優生保護法による被害回復のための法律案に関する要望
与党旧優生保護法に関するワーキングチーム御中

2018年11月24日
優生手術に対する謝罪を求める会
ccprc79@gmail.com

〒162-0065 東京都新宿区住吉町3-4 ローゼンハイム505 ジョキ内

貴ワーキングチームが会合を重ねておられるという報道を、私たちは期待をもって注視してまいりました。私たちは、1996年に優生保護法から優生条項が削除され母体保護法に改定された翌1997年から、優生保護法における優生手術の実態解明、謝罪を求めて活動してきました。女性団体、障害者団体のメンバーや研究者などが集まったグループです。

貴ワーキングチームの「基本方針骨子」（10月31日）に対する私たちの意見と要望をお伝えします。よろしくご検討ください。

A 「1. 趣旨・性格」について。

「優生手術を受けた方が、多大な身体的・精神的な苦痛を受けたことについて、深く反省しお詫びをする」とあります。苦痛を与えた原因と、反省し謝罪をする主体を明記してください。優生保護法は、特定の疾患や障害を有する人の性と生殖に関する健康と権利を侵害し、多大な身体的・精神的な苦痛を与えました。これは憲法に違反します。被害者に対して国は謝罪するとともに、金銭的な償いをするを書いてください。

B 「2. 対象者」について。

手術が強制であったか、同意にもとづいたかを問わず、また、記録のない人、子宮の摘出や放射線照射など、優生保護法の規定を逸脱した手術被害者も対象とされることを歓迎しております。

さらに、旧優生保護法14条1項1号2号3号、第3項理由の人工妊娠中絶の被害者も対象者に含めてください。〔ただし、優生的理由によらない、本人の同意にもとづく人工妊娠中絶（すなわち、旧優生保護法の第14条第4号、第5号にもとづく人工妊娠中絶）は、刑法墮胎罪の阻却事由として、女性にとって必要な選択であり、性と生殖に関する健康／権利の一つであることを確認し、中絶そのものを罪悪視し禁止することがないよう配慮をお願いします〕

また、優生保護法が母体保護法に改正された1996年以前の被害に限ることなく、改正後に発生した被害も対象としてください。

C 「4. 手続き」について。

・被害者であることの認定方法から、「医師による本人の身体所見」は外してください。手術後に長い年月がたつ、あるいは別な手術を受けることによって、手術痕は確認が困難になる場合があります。何よ

り、被害者が再び自身の身体をさらす苦痛は大きく、そのために被害の訴えを躊躇することが考えられるからです。また、申請の期間を限定すべきではありません。

D 「5. その他」について。

①「本制度が広く対象者の知るところとなるよう、積極的な制度の周知広報を行う。」は本当に必要なことです。制度の周知広報は、次の点に留意してください。

- ・制度の説明と広報は、国による反省と謝罪の表明とともになされるべきです。
- ・被害者が属する可能性のある団体、コミュニティなどに幅広く、あらゆる機会を捉えて周知広報を行ってください。
- ・被害者の属性を考慮し、書面やポスター等文字や視覚媒体のみならず、ラジオやテレビ等を含む、多くの媒体で行ってください。知的障害をもつ人に分かりやすい方法を、取り入れるべきです。
- ・本法によって浸透した障害者への偏見と差別を払拭するため、被害者はもちろん、すべての人に周知されるよう広報を行うべきです。教育、医療、福祉などの分野に携わる人々、またとくに、申請を受ける窓口担当者に、徹底した周知を行ってください。

②優生保護法を調査し検証する委員会の設置と報告書の作成を、法律に明記してください。

優生保護法の成立や改定の経緯、運用実態、被害の全容を詳細に調査し、どのようにして人権侵害が引き起こされたのかを総合的に検証するために、独立した第三者機関として「優生保護法による人権侵害調査・検証委員会」を設置し、報告書を作成すべきです。差別の解消に向けた今後の施策立案の資料として検証と報告書は欠かせません。ぜひ法律に明記してください。

E 最後に

・国による反省と謝罪の表明が不可欠であることを、再三述べてきました。被害を受けた方々の多くは、被害者であることを表明することができませんでした。表明によって、障害への偏見と差別をさらに受けるおそれが大きいからです。被害の原因が優生保護法にあり、これを正さなかった責任が国にあることを周知しなければ、社会に浸透した偏見と差別を払拭することはできず、被害者が名誉を回復し、不安を抱かずに申請することもできません。このことの重要性を理解したうえで、法律が作成されるよう要望します。

・法律ができた後に、その運用について具体的な規定を検討する席に、障害当事者や支援者が参画できるようにしてください。

以上